

北海道・東北地協 医学生合同合宿IN大阪

2016年11月19-20日(土・日)に大阪府西成区蓋ヶ崎地区(通称 あいりん地区)に行ってきました。宮城は医学生5名(東北大4名、東北医科薬科大1名)と藤原大医師が参加し、全体では41名(医学生23名、医師3名、職員15名)の参加でした。

1日目は蓋ヶ崎フィールドワーク、炊き出しのボランティアを体験し、蓋ヶ崎で診療を行っている黒川渡医師からの講演でした。2日目は生協こども診療所佐藤洋一医師から「こどもの貧困」について講演がありました。

参加者からは、「貧困は文献で見た以上に凄まじいということが分かった。黒川医師の講演で、困難な地域で正しい医療を貫く先生の姿勢に尊敬を覚えた。」「こどもの貧困について、リアルなデータもあり深く考えることができた。こどもの医療費無料化といった制度の必要性を感じた。」などの感想が出ました。

毎年、テーマや合宿場所を変えて実施しています。

興味のある方は、ぜひ検索を!

宮城民医連 医学生のひろば

検索



蓋ヶ崎地区から見るあべのハルカス



とても安い自動販売機

教えて！先生



高校生Aくん

プレッシャーに弱いのですが、何かよい対策はありますか。

自分の実力には限りがあるので、過度に期待はしないことです。また、家族に普通にしてほしいと頼みました。あまり、気を使われるところからもプレッシャーになってしまいます。



医学生Bさん

自分ではできると思いこむことです！今まで解いた参考書を写メって眺めたりして落ち着きます。



医学生Cくん

好きなものを食べたりしてリラックスします。または寝たりします。



医学生Dくん



高校生Bさん

医師は一生勉強ということをよく聞きますが、実際にどのように(手段・内容など)勉強しているのですか。

雑誌や論文を読んだり、学会活動も勉強。また、新しいことを知ろうとすることも勉強です。疑問点が湧いて調べて、また疑問点が湧いてはまた調べての繰り返しで勉強します。



研修医2年目 秋田医師

次回の坂坂の発行は6月の予定です。

坂坂で読んでみたい記事はございませんか？
医師やメディカルに聞いてみたいこと・病院のこと・勉強方法についてなど・・・
ぜひ、こちらまでご意見をお寄せください！

igakusei@miyagi-min.com



坂総合病院医学生だより

坂坂

(発行)
坂総合病院
医学生と共に歩む委員会
〒981-8515 仙台市青葉区16-5
☎ 022-367-9007
2017年 2月 1日
No. 74

坂総合病院HP「医学生のひろば」より過去の坂坂がご覧いただけます。

9階病棟

坂総合病院9階病棟でお待ちしております^^



医学生の皆様、こんにちは(´^`)

坂総合病院9階病棟についてご紹介させていただきます。

9階病棟は、**呼吸器内科病棟**になっています。

肺癌の患者様に対する最先端の化学療法が行われている病棟であり、日々新しい薬品が開発される中、学習会を行いながら患者様に安全でより良い治療が提供できるよう努めています。毎週火曜日には診断目的に気管支鏡検査や胸腔鏡検査が行われています。人工呼吸器やNIPPV(非侵襲的陽圧換気)などの医療機器や酸素療法が必要な患者様が多くいます。HOT(在宅酸素療法)を導入し退院される患者様もおり、さまざまなデバイスに対応できるよう日々学びながら業務に励んでいます。

また、呼吸器リハビリテーションを取り入れており、毎週木曜日にはRCT(呼吸ケアチーム)カンファレンスが行われています。医師、看護師、リハビリスタッフ、ソーシャルワーカー、薬剤師、栄養士等幅広いスタッフが連携し、患者様の退院後の生活を考え取り組んでいます。職種に関わらずコミュニケーションをはかりながら、急性期から退院後まで、患者様やご家族に寄り添った医療を目指しています。

チーム医療や呼吸器疾患、他職種カンファレンスに興味がある方は是非9階病棟へ！

お待ちしております(´^`)

教えて！坂総合病院～職場紹介



組織課

医学生の皆さん、皆さんはなぜ「将来は医師になりたい」と思ったのでしょうか？

「多くの命を救いたいから…」 「困っている人を助けてあげたいから…」 「地域の役に立つ仕事をしたから…」 皆さん、それぞれの理由があると思います。

坂総合病院には「**共同組織(友の会)**」という組織があります。この組織は、「**健康で安心して住み続けられる地域**」を目指して、地域の方々と病院の職員とが一体となって、健康相談会や講演会といった、地域のための様々な取り組みをしている組織です。

組織課の職員は、地域(共同組織)と病院をつなぐ架け橋として、地域の方々との対話を通して要望や意見を集めたり、病院の職員や病院全体が地域の方々と交流して、より高い信頼を得られるようお手伝いをしたりする仕事をしています。

医療の仕事は、患者さんから少しずつでも信頼を寄せただけのことから始まります。皆さんも坂総合病院の研修で地域に出て行く機会がありましたら、私たちが精いっぱいお手伝いしますので、ぜひ多くの方々との対話をして信頼の礎を築けるよう一緒に頑張りましょう。



もし坂総合病院にお越しの際は、ぜひ組織課にもお越しください。笑いの絶えない職場で働く人生経験豊富な職員が皆さんを温かくお迎えいたします。

災害公営住宅の健康相談会に研修医が参加。地域の方々の健康に関する様々な相談に乗りました。

研修一年間を振り返って

4月に入職してから、早いものでまもなく1年が過ぎようとしている。これまで外科、呼吸器科、消化器科、精神科、(小児科)と研修してきた。1年目であるため当然何もかもが初めての経験である。電子カルテの使い方から始まり、処方・検査オーダーの選択、検査・治療手技などテクニカルなことに留まらず、病棟スタッフ・患者さんとその家族とのコミュニケーションの重要性などに至るまで、様々なことを先輩医師や看護師をはじめとする病棟スタッフの皆さんから学ばせていただいた。忙しい中日々ご指導くださった先生方には本当に感謝が尽きない。

それぞれの科で沢山のことを学んできたが、特に消化器科の研修は、研修医1年目である我々に治療方針の多くを任される環境であった。我々が率先して動かなければ患者さんの治療は滞ってしまうし、退院に向け患者家族や周囲のスタッフも動き出すことができない、という緊張感のもと、日々の診療にあたっていた。研修医に治療の多くを任せる、というのはもちろん指導医のバックアップ体制がしっかりとしていることからできることであり、指導医に確認しつつ自らが考える治療を実践していくことで、成長を実感できた。

また、この病院の研修医は個々の診療科での入院管理だけでなく、内科外来や夜間救急外来でも1人で対応する機会が多い(これもまた、しっかりしたバックアップ体制がある)。自らが正しく鑑別し、患者さんがその後それぞれの専門科で適切な治療を受けていく様子を見ると、これもまた自信に繋がっていくものである。

これから経験年数を重ねることで、少しずつ任される裁量も増えていくだろう。そのとき慌てないで診療にあたるためには、これからも日々の研修で一つ一つのことを意識して習得していかなければならない。4月からは後輩にあたる新人医師が入職してくる。1年間で自らが学んだことを少しずつ彼らに還元していくことで、自らの知識の再整理に繋がると思う。

2年間の臨床研修後の進路は絞ってきてはいるが、正式にはまだ決まっていない。これからローテートする循環器科、救急科、神経内科、産婦人科などの基本的な知識はどの分野に進んでも必要なものだ。坂で研修を終えた何名かの先輩医師が口を揃えて仰ることには、「坂で2年間しっかり研修すればどこに進んでも困ることはない」と。時には日々の研修が辛く感じられることもあるだろうが、その言葉を胸に秘めながら良医を目指しこれからも精進して参りたい。



福島県立医科大学卒業
研修医1年目
相楽 航 医師





下馬

2017年2月1日

医学生だより「坂坂」

坂総合病院へ実習に行こう！



医師になりたい！けど、
なかなか成績が伸びないなあ。

毎日、受験勉強ばかり
で疲れてきたなあ。

医師の働く現場を
みてみたいなあ。



そんなときには！

坂総合病院に1日医師体験に行こう！

「将来、医師になりたい！」

目標に向かって、勉強に明け暮れる日々・・・

成績が思うように伸びず、悩んだり、将来に不安をいだいたり、目標を見失いかけたり・・・していませんか？

そんなときは、机上から離れて実際の医療現場を見学・体験してみませんか？現場で働く医師とも交流できます。実際に参加した学生からは

「実際の医療現場を体験できてとても勉強になった。」「改めて医師になりたいと再確認できた。」「また参加したい！」という声を頂いています。

皆様のご参加をお待ちしております！



夏の高校生一日医師体験に参加した

高校生のスケジュール

医師体験1日目	
9:20	病院集合
9:30～	オリエンテーション 病院案内
10:30～	外来見学
11:30～	病棟見学
12:30～	昼食懇談
13:30～	検体検査室見学
14:30～	生理検査室見学
15:30～	感想文記入・終了

～外来見学～



夏の高校生一日医師体験では、
循環器外来・脳神経外科外来・助産師外来・内科外来
救急外来を見学。曜日によって、見学できる外来、
できない外来がありますが、
できるだけ希望に沿うスケジュール
を組みたいと思います！

～病棟見学～

消化器病棟・循環器病棟・外科病棟回診の見学。
医師と患者さんのコミュニケーションの様子を目
近で見学したり、エコーやトレッドミル等検査の
見学をしました。



～昼食懇談～

医師・看護師・作業療法士・薬剤師・助産師の方々と一緒にお昼ごはんを食べました。

「高校時代はどんな学生でしたか？」「医師を目指したきっかけは何ですか」など

ふだん聞くことができない率直な質問を病院で働く現役職員と笑いも交えながら話すことができました。



～多職種見学～

生理検査室ではお互いの頸動脈にエコーをあてたり、トレッドミルの見学・心臓の検査を見学した際には、心臓の模型を使いながら心臓の働きについて理解を深めました。生理検査室では上記の体験以外にも、心エコー・肺機能・心電図・CAVI・眼底測定が体験できます。

検体検査室では感染症を引き起こす機序のお話を聞きました。その後、グラム染色の有用性の学習をした後、実際に染色法を行って、顕微鏡で鏡検しました。

多職種見学では他にも薬局やリハビリ室の見学・体験を行っています。

ここではチーム医療の大切さを実感して頂きたいと思います。



！予告！

春の高校生予備校生医師体験

医療現場を
体感してみよう！

今春！も高校生・予備校生1日医師体験を実施します^^

宮城民医連のホームページにて、2017年2月中旬頃に募集を行いますので
興味のある方はぜひ申し込みをしてくださいね！



宮城民医連
主催

医学生 Winter Meeting 2016 in 松島

ウィンターミーティングとは

- ①マッチングした6年生の国試合格の激励
- ②奨学生同士の交流
- ③宮城民医連や坂総合病院を知ってもらうこと
上記を目的に毎年開催しています。

<<日時>>

2016年12月24日(土)～25日(日)

<<場所>>

松島ホテル大観荘

<<参加者>>

医学生20名

(6年8名、5年6名、4年3名、3年2名、1年1名)

職員50名

(医師23名、他職種18名、事務14名)



様々な職種の方の
色々な知識・視点を
学べてとても有意義
でした。
また参加したい!



新潟大学 6年

医師になっても、今
日考えたことを考
え続けることを忘
れないようにしたい
と思いました。



秋田大学 6年

参加者の感想

医師の視点だけでは見落としがちな「患者の意向」や「周囲の状況」にも視点を向けて、医療という「目的」の先にある患者さんの幸福追求を考えられたので良かったです。

東北大学 3年



毎年多くの学生、職員が参加します。
実際の医療現場の雰囲気を肌で感じ
ることができますよ!
ぜひご参加ください。皆さんにお会い
するのを楽しみにしています!!

医学生とともに歩む会 委員長
リハビリテーション科 藤原大 医師



終末期医療～臨床倫理の4分割法を用いて～

学習企画

今回は、テーマを『終末期医療』として患者に対して医療者としてどのようなことをするのかを班ごとに考えました。

班は、医師、看護師、薬剤師、社会福祉士、理学療法士、作業療法士、ソーシャルワーカー、検査技師、事務など多くの職種が入り、学生と熱い議論を交わしました!



完成した模造紙